

## 学術委員会

委員長：門田 英輝

委員：小川 令、檜山 和也、上菌 健一、清水 雄介、鈴木 良典  
高木 誠司、林田 健志、松浦 慎太郎、松峯 元、松村 一  
宮本 純平、森 弘樹、八巻 隆、横田 和典

開催年月日：①2021年9月9日 ②2022年3月3日（いずれも zoom）

その他、適宜メール委員会

### 活動の概要：

1. 2021年4月13日、ホテル椿山荘東京にて春期学術講習会を「外傷」をテーマとして開催した。申込者502名（現地受講51名、Web受講451名）、完全受講者472名（現地受講50名、Web受講422名）であった。
2. 2021年10月6日、京王プラザホテルにて秋期学術講習会を「先天異常」をテーマとして開催した。申込者376名（現地受講19名、Web受講357名）、完全受講者374名（現地受講19名、Web受講355名）であった。
3. 学術講習会の e-learning 化について委員会で意見交換を行い、理事会に上申した。2022年度より e-learning を導入することを決定した。
4. 会員の学術活動を促進する目的で、これまで基礎部門と臨床部門で1編ずつであった学術奨励賞をそれぞれ3編ずつに増やすことを委員会で検討し、理事会に上申した。本年度より受賞者を増やすことで承認を得た。
5. 日本形成外科学会発の英文誌 Journal of Plastic and Reconstructive Surgery の論文賞作成を委員会で検討し、理事会に上申した。2022年度より論文賞を作成することを決定した。
6. 2021年度学術奨励賞は機関誌以外の掲載論文に関して公募を行い、計46編（基礎部門13編、臨床部門33編）の応募があり、候補論文編（基礎部門5編、臨床部門3編）を理事会に上申し、以下の6編に決定した。

#### 【基礎部門】

<最優秀賞>

受賞者：石井 龍之

論文名：Skin Wound Healing of the Adult Newt, *Cynops pyrrhogaster*: A Unique Re-Epithelialization and Scarless Model

掲載誌：Biomedicines

<優秀賞>

受賞者：中川 嗣文

論文名：Intravenous Infusion of Mesenchymal Stem Cells Promotes the Survival of Random Pattern Flaps in Rats

掲載誌：Plastic and Reconstructive Surgery

<優秀賞>

受賞者：窪田 吉孝

論文名：Epigenetic modifications underlie the differential adipogenic potential of preadipocytes derived from human subcutaneous fat tissue

掲載誌：Am J Physiol Cell Physiol

#### 【臨床部門】

<最優秀賞>

受賞者： 加賀谷 優

論文名：A Quantitative Evaluation of the Flow-Increasing Effect of Flow-Through Arterial Anastomosis in the Vascular Pedicle of Free Flaps: A Prospective Clinical Before-and-After Study.

掲載誌：Plastic and Reconstructive Surgery

<優秀賞>

受賞者： 勝部 元紀

論文名：A 3D analysis of growth trajectory and integration during early human prenatal facial growth

掲載誌：Scientific Reports

<優秀賞>

受賞者： 山本 匠

論文名：Subdermal Dissection for Elevation of Pure Skin Perforator Flaps and Superthin Flaps: The Dermis as a Landmark for the Most Superficial Dissection Plane

掲載誌：Plastic and Reconstructive Surgery